平成３０年１１月１６日

関 係 各 位

国立大学法人東京学芸大学長
出 口 利 定
（公印省略）

附属学校教員の公募について

拝啓　時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて，このたび，本学では下記の要領で附属学校教員を公募いたします。

本学の附属学校は，公立の学校と同様な教育を行うほか，教員養成を目的とする大学の附属学校として，教育の理論と実践に関する研究・実証及び学生の教育実習の指導にあたる使命を持ち，取り組んでいます。この趣旨を十分ご理解の上，応募してくださるようお願い申し上げます。当該校の概要は，ホームページで紹介しておりますのでご覧ください。

なお，本学では附属学校間の人事異動・交流を推進しているとともに，東京都教育委員会，横浜市教育委員会，杉並区教育委員会，さいたま市教育委員会及び３国立大学法人（筑波大学，お茶の水女子大学，東京大学）との間で，人事交流協定を締結しております。この点につきましても，ご承知置き願います。

敬具

記

１．勤 務 校	東京学芸大学附属国際中等教育学校
２．公募教員の職名	教諭
３．募集人員及び教科	１名（国語）
４．採用時期	平成３１年４月１日付
５．任　　期	なし
６．給　　与	本学規則による。
７．応募期限	平成３０年１２月　６日（木）必着
８．応募条件	①　中学校及び高等学校（国語）の教員免許状を有すること。 （取得見込みの場合は，別途事前に問い合わせること） ②　一般生徒及び帰国生徒・外国籍生徒に対する教育実践・教育研究の遂行に意欲があること。 ③　国際バカロレア教育についての理解と関心があり，教育実践に意欲があること。 ④　中学校および高等学校の国語の授業を担当できること。 ⑤　専任教員としての経験があることが望ましい。 ⑥　国語の教育実践及び教育研究の遂行に意欲があること。 ⑦　総合的な学習の時間・課題研究などの指導経験があることが望ましい。
９．提出書類	①　履歴書（市販のもので可。写真貼付およびメールアドレスを記載のこと） ②　教員免許状（写）（取得見込み者を含む場合は，取得見込み証明書） ③　教育研究活動の記録（研究論文・実践研究報告書・指導案等） 主なもの３点については，原本又は写に200字程度の要旨（又は概要）を添付 ④　小論文　テーマ「これからの国際社会における国語教育のあり方」小論文の内容の中には、本校（東京学芸大学附属国際中等教育学校）において力を入れて取り組みたい国語教育について記述すること。　1500字程度（Ａ４サイズ１枚）
10．選考方法	書類審査の上，面接，模擬授業（授業観察を含む。）等により総合的に選考します。なお，選考においては，男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神を尊重し，公平な選考を行うとともに，積極的に女性を採用します。 ※　専任としての教職経験がない方（期限付の任用は専任に含めない。）には，上記による選考の他，筆記試験（教職教養，専門科目）を実施します。
11．面接予定日時	平成３０年１２月（中旬）～平成３１年１月（中旬）を予定 （詳細は追って本人に通知します。交通費等は本人負担です。）
12．選考決定	東京学芸大学附属学校運営会議において，選考・決定します。
13．応募書類送付先	〒178-0063　東京都練馬区東大泉5-22-1 東京学芸大学附属国際中等教育学校長宛 （「教員応募書類在中」と封筒に朱書きし，書留郵便で送付して下さい。）

14. 問合せ先	東京学芸大学附属国際中等教育学校　副校長　　藤野智子・後藤貴裕 電話 03-5905-1326　FAX 03-5905-0317
15. ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ	http://www.iss.oizumi.u-gakugei.ac.jp
16. 備　　考	本校の定年は６０歳です。